



中村ロータリークラブ

例会記録 (2022～2023)

会 長/小 松 昭 二
幹 事/田 辺 豊
会報委員長/豊 島 幸 枝

創 立/昭和38年10月2日
例会日/水曜日 12:30～13:30
例会場/新ロイヤルホテル 四万十
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2748

第2879回 令和5年5月31日(雨)

本日のプログラム：地区大会報告

6月7日(水)：会員スピーチ

6月14日(水)：委員会報告

【会長挨拶】稲田 玲子会長エレクト

- ・皆様こんにちは。田辺幹事と弘内副幹事、青木会員の3人はオーストラリアのメルボルンで開催の国際大会に参加しています。お土産が楽しみです。
- ・本日、5月31日は世界禁煙デーです。世界保健機構（WHO）が制定した禁煙を推進するための記念日で、期間は一週間だそうです。日本人では現在、男性の喫煙率は27%、女性は6.4%となっています。この50年間で低下してきましたが、近年は下げ止まりの傾向のようです。確かに、どこに行っても禁煙で喫煙者にとっては大変肩身の狭い思いをしている事でしょう。
- ・当クラブのメンバーでも喫煙者は少なくなったような気がします。ちなみに、禁煙外来で治療開始12週間後の成功率は58.8%、1年後の成功率は30～40%程度だそうです。喫煙は治療困難であり、再発性の高い慢性疾患であるという事です。

【幹事報告】嶋村 晃会長ノミニ

- ・ガバナー事務所より
 - 1) 2023-34年度短期交換は再開しますが、ニュージャージ障がい施設「キャンプメリーハート」は閉鎖状態で、同施設への寄付金募集は停止となります。
 - 2) 短期交換学生ホストファミリーに青木会員が快諾
- ・高知南RCより
高知分区IM報告書 拝受
- ・四万十RCより例会変更のお知らせ
- ・四万十川ウルトラマラソン実行委員会より
第29回大会のボランティア協力をお願い
- ・幡多信用金庫より
第29回四万十川俳句全国大会入選句集拝受

【委員会報告・会員発言】

■■永木 次期社会奉仕委員長

10月15日開催の四万十川ウルトラマラソン大会へのボランティアを募集しています。ご協力よろしくお願いします。



【本日のプログラム】 地区大会の報告



■東 邦彦会員

5月19日・20日と地区大会に参加してきました。地区大会は毎年、地区ごとに開かれます。目的は、RI会長よりメッセージをいただくと同時に、クラブ会員がロータリーの最新情報や地区内の活動状況について学び、ほかのクラブのロータリアンと交流することです。

本年度のRI会長代理は第2680地区の矢野宗司パストガバナーで、昨年度、四万十市で開催したクラブ研修リーダーセミナーの講師でも来ていただきました。

グローバル奨学生の田原綾乃様ともお会いしました。中村クラブの皆様によろしくとの事でした。

来年度は徳島で5月に開催予定となっていますが、多数の参加をお願いします。

■大塚 和助会員

昨年度の地区大会は代表幹事として胃の痛い思いをしましたが、皆様のおかげを持ちまして無事開催する事ができました。1年経った今、ほとんど忘れていますが、人間というのは非常に都合の良い生き者だと痛感しています。

さて、最後の役目として、本地区大会で昨年度の会計報告をし、承認を頂くという仕事が残っていました。松田会計長より見事な決算報告が行われ、満場一致で採択されました事をご報告申し上げます。大変嬉しく思います。

本年度の地区大会につきましては、いろいろな意見がありましたが、私にとって最後の役目が終わりホッとしました。ありがとうございました。



■杉本 一博会員

5月19日の記念ゴルフ大会から懇親会、翌日の本会議と参加しました。ゴルフ参加組6名は前日の木曜日の夕方着で行きましたが、高松市内の居酒屋がどこもいっぱい、大変賑わっていました。

ゴルフ大会につきましては、当クラブ主管の昨年度は220名でしたが、本年度は195名の参加でした。残念ながら雨天のため実力が発揮できませんでした。私と同伴の徳島北クラブの方は、住職で、青年会議所の四国大会で中村に来たと言っていました。その時の理事長、明神さんを覚えていました。

今年の矢野宗司RI会長代理は、予備校の理事長でご自身のロータリー感をスピーチされました。

全体の感想は、懇親会は本会議の後に行ってほしかったです。以上、ありがとうございました。

■荒川 泰士会員

地区大会本会議に出席しました。基調講演は東京大学の気象海洋研究所の道田豊教授で、テーマは、かけがえのない海を次世代へつなぐ～『海洋プラスチックごみの何が問題なのか』でした。

海洋プラスチックが海域でどのように流れ、また、生物資源にどのような影響があるのかを話されました。ただ、プラスチックは簡単に分解されず、いったん海に出たら、時間とともに細分化し、100年単位で海に残り続けるそうです。瀬戸内はじめ四国の海洋もかなりのゴミがでていますので皆んなで関心を深め、対策を考えて行きましようという事でした。

【ニコニコ箱】

稲田会長エレクト：地区大会へご出席の皆様、お疲れ様でした。嶋村さん、幹事代理ありがとうございました。

福原会員：女の子の孫が生まれました。私に似てなくて良かったです！

【出席報告】 ・会員総数55名（免除会員6名）

・本日の出席/30名 65.12%

・先週の訂正

MU2 70.22%→87.49%